

N  
H  
K  
ニ  
ュ  
ー  
ス  
で  
す。  
1  
月  
21  
日  
水  
曜  
日  
午  
前  
0  
時  
の

日  
付  
が  
変  
わ  
つ  
て、  
1  
月  
が  
つ  
に  
ち  
す  
い  
よ  
う  
び  
ご  
ぜ  
ん  
じ

強い冬型の気圧配置が  
25日ごろにかけて続き、  
北日本から西日本の日本海側では  
積雪がかなり多くなる恐れがあるほか、  
普段雪が少ない太平洋側でも  
大雪となるところがある見込みです。  
低気圧の影響で、  
荒れた天気となりました。  
昨日は北海道と東北を中心  
に雪や風が強まり  
日本付近は今日から25日ごろにかけて  
強い冬型の気圧配置となり、  
上空には強い寒気が流れ込むため、  
日本海側を中心に山沿いだけでなく  
北日本から西日本では

高地でも大雪となる見込みです。  
今日夕方までの24時間に降る雪の量は、  
いずれも多いところで、  
東北と新潟県で70センチ、  
北海道で50センチ、  
北陸で40センチ、  
近畿で30センチ、  
中国地方で25センチ、  
関東甲信で20センチと予想されています。  
明日は東北南部から山陰にかけて雪が強まるほか、  
普段雪が少ない東海や山陽でも  
大雪となるところがある見込みです。  
24時間に降る雪の量は、

東北と新潟県で 100 センチ、  
北陸と近畿、それに中国地方で 70 センチ、  
東海と長野県で 50 センチ、  
北海道で 40 センチ、  
関東北部で 30 センチと予想されています。  
今回、大雪が 5 日以上続き、  
影響が長期間に及ぶ恐れがあり、  
立ち往生を防ぐための  
予防的通行止めが行なわれる可能性があります。  
気象庁は大雪による交通への影響に警戒し、  
着雪による停電や雪崩にも  
注意するよう呼びかけています。  
燃料や防寒具、  
モバイルバッテリーなど備蓄品の確認のほか、

早はよ  
め定い  
にの  
備そな  
え見み  
を直な  
進すお  
めし  
くださ  
い。  
。



ヘリコプターを運航していた

岡山市に本社がある匠航空によりますと、

昨日午前 10時 52分に

観光施設の発着場を離陸したヘリコプターとの交信が、

阿蘇山の中岳の火口付近で途絶えたということです。

警察によりますと、ヘリコプターには

64歳のパイロットの男性と、

台湾からの旅行者とみられる40代の男性と

30代の女性の

合わせて3人が搭乗していたということです。

警察によりますと、午後 4時 10分ごろ、

警察のヘリコプターが、

中岳の第一火口の北側で機体のようなものを発見し、

確認を進めたところ、

行方ゆくえがわからなくなつていたヘリコプターと判明はんめいした  
ということです。  
警察けいさつは乗のつていた3人にんの捜索そうさくを  
進めるこすとにしています。  
会社かいしゃによりますと、パイロットの男性だんせいは  
ヘリコプターの操縦歴そうじゅうれきが35年ねん以上のベテランで、  
このうち阿蘇あそでは1年ねんほど前まえから操縦そうじゅうしていて、  
機体きたいやエンジンには昨日きのうおこなわれた点検てんけんで  
異常いじょうはなかつたということです。

アメリカのトランプ大統領が安全保障などを理由に  
デンマークの自治領、  
グリーンランドの領有に意欲を示す中、  
デンマークの国防相は、  
NATO北西洋条約機構の  
ルツテ事務総長と会談し、  
明らかにしました。  
グリーンランドで合同の任務を立ち上げる案を  
明確にしました。  
デンマークのポールセン国防相は19日、  
グリーンランド自治政府の外相とともに、  
ベルギーのブリュッセルにあるNATOの本部で  
ルツテ事務総長と会談しました。  
会談の後、  
ポールセン国防相はSNSに投稿し、

とした上で、グリーンランドで  
NATOとして合同の任務を立ち上げる案を  
明らかにしました。

これに先立ち、  
ルツテ事務総長はトランプ大統領と電話で会談し、  
グリーンランドや北極圏の安全保障について  
ダボス会議が開かれているスイスで会談する  
としています。

一方、トランプ大統領は19日、  
記者団からスイスでの会談で  
ヨーロッパ各国の首脳が  
「彼らはそこまで抵抗しないと思う。  
反対した場合の対応を問われたのに対し、

我々が領有しなければならない。

彼らには守ることはできない。」と述べ、

改めてアメリカが

グリーンランドを領有する必要があると主張しました。

また、トランプ大統領は20日、自身のSNSに、

「グリーンランドは

国家及び世界の安全保障にとって不可欠だ。

「後戻りできない。」

と投稿しました。

ソニーグループは、

中国の電気大手 T C L グループとの間で

戦略的な提携を進めることで基本合意した

と発表しました。

テレビ事業を分離した上で

T C L 側が 51% を出資する

合弁会社に引き継ぐとしていて、

エンターテインメント分野などに

一層経営資源を集中させる狙いとみられます。

はつひょう  
発表によりますと、

ソニーグループで

エレクトロニクス事業を担うソニーは、

ちゅうごく  
中国の電気大手

T C L エレクトロニクスホールディングスと

ティーシーエル

戦略的な提携を進めることで基本合意しました。

具体的には、

テレビやホームオーディオなどの

開発から製造、販売までの事業を分離し、

TCLが51%、ソニーが49%を出資する

合弁会社に引き継ぐとしています。

新会社は来年4月の事業開始を予定していて、

プラビアなどのブランドは維持されるということです。

TCLは世界有数のテレビメーカーで、

ソニーグループとしては今回の提携を

国際競争力の強化につなげるとともに、

エンターainment分野を中心

成長分野に経営資源を一層集中させ狙いと

みられます。

テレビ事業はかつて日本の家電メーカーが世界で高いシェアを誇っていましたが、画面の大型化とともに低価格競争が加熱する中で、韓国や中国のメーカーが大きくシェアを伸ばし、日本企業にとつて収益力を維持することが難しくなっています。

無人機を領空に侵入させたとして、  
北朝鮮が韓国政府に謝罪などを求めていることをめぐり、  
イ・ジエミヨン大統領は昨日、  
民間人が関与した可能性が高い  
といふ認識を示した上で、  
軍事境界線付近での  
無人機などに対する監視体制の強化を指示し、  
南北間の緊張につながらないよう対応する姿勢を  
強調しました。

去年9月と今月4日に  
北朝鮮は、  
韓国政府に謝罪と再発防止を求めています。  
韓国の無人機が領空に侵入したため撃墜したと主張し、

これに 対し、韓国国防省は軍の関与を否定し、  
警察などが捜査を進めていますが、  
イ・ジエミヨン大統領は昨日の閣議で、  
まだ確定していないが、  
今のところわかつて いるのは、  
民間人が勝手に北に無人機を飛ばしたことだと述べ、  
民間人が関与した可能性が高い  
といふ認識を示しました。  
これに先立ち、韓国の一 帯メディアは、  
去年9月以降、  
北朝鮮に無人機を飛ばしたと主張する  
男性のインタビューリーを報じていて、  
イ大統領は閣議に出席した国防相に 対し、  
軍事境界線付近での

無人機などに対する監視体制の強化を指示しました。  
イ大統領は、  
南北間の緊張につながらないよう対応する姿勢を  
強調した形です。



取  
引  
と  
な  
つ  
て  
い  
ま  
す。  
。 1  
ユ  
ー  
ロ  
ガ  
1  
8  
5  
円  
えん  
2  
7  
銭  
せん  
か  
ら  
2  
8  
銭  
せん  
で  
の

時刻の時間のニュースは一名前へがお伝えしました。  
はまもなく0時10分になるところです。